

ヲ塗タリ、裏篋ノ體ヲ見ルニ、開ケム事モ絲々惜ク思エテ、内ハ不知ズ、先ヅ裏篋ノ體ノ人ノニモ不似ネバ、開テ見疎マム事モ糸惜クテ暫不開デ、守居タレドモ、然リトテ有ラムヤハト思テ、恐々ツ篋ノ蓋ヲ開タレバ、丁子ノ香極ク早ウ聞エ、心モ不得ズ、恠ク思テ、口篋ノ内ヲ臨ケバ、薄香ノ色シタル水半許入タリ、亦大指ノ大サ許ナル物ノ黄黒バミタルガ、長二三寸許ニテ三切許打丸ガレテ入タリ、思フニ然ニコソハ有ラメト思テ見ルニ、香ノ艶ズ馥シケレバ、木ノ端ノ有ルヲ取テ、中ヲ突差シテ鼻ニ宛テ聞ケバ、艶ズ馥シキ黒方ノ香ニテ有リ、總ベテ心モ不及ズ、此レハ世ノ人ニハ非ヌ者也ケリト思テ、此レヲ見ルニ付テモ、何カデ此人ニ馴睦ビムト思フ心狂フ様ニ付ヌ、篋ヲ引寄セテ少引飲ルニ、丁子ノ香ニ染返タリ、亦此ノ木ニ差テ取上タル物ヲ、崎ヲ少シ嘗ツレバ、苦クシテ甘シ、馥シキ事無限シ、平中心疾キ者ニテ、此レヲ心得ル様、尿トテ入レタル物ハ、丁子ヲ煮テ、其ノ汁ヲ入レタル也ケリ、今一ツノ物ハ、野老合セ薫ヲ纂ニヒチクリテ、大ナル筆欄ニ入レテ、其ヨリ出サセタル也ケリ、此レヲ思フニ、此ハ誰モ爲ル者ハ有ナム、但シ此レヲ涼シテ見ム物ゾト云フ心ハ付テカ仕ハム、然レバ様々ニ極タリケル者ノ心バセカナ、世ノ人ニハ非ザリケリ、何デカ此ノ人ニ不會デハ止ナムト、思ヒ迷ケル程ニ、平中病付ニケリ、然テ惱ケル程ニ死ニケリ、極テ益无キ事也、男モ女モ何カニ罪深カリケム、然レバ女ニハ、強ニ心ヲ不染マジギ也トゾ、世ノ人謗ケルトナム語リ傳ヘタルトヤ、

〔大鏡五太政大臣兼家〕

對の御方ときこえし御はらのむすめ

子中略藤原綏

三條院もにくからぬものに

おぼしめしたりき、略中あやしきことは、源宰相頼定のきみかよひ給ふとよに聞えて、さといで給ひにきかし、たゞならずおはすとさへ三條院きかせ給ひて、この入道殿長道にさる事のあなるは、まことにやあらんとおほせられければ、まかりて見てまゐらんとておはしければ、れいならずあやしくおぼして、木丁ひきよせ給ひけるを、をしやらせ給へれば、もとはなやかなるか